

医療社会学特論

《キーワード》 医の倫理、臨床疫学、医療福祉制度、医療過誤と医療事故

《担当者名》 三浦 宏子 松岡 紘史

【概要】

医療を取り巻く諸問題に興味を持ち、積極的に知識を得ることによって、「社会性」を備えた歯科医師をめざす。臨床の場において直面しうる状況をあらかじめ把握しておくことによって倫理的問題の発生や重大事故を防ぐ。

【学修目標】

1. 医の倫理に関わる事象（例えば、安楽死、尊厳死、代理出産など）を説明し、自分の考えを述べることができる。
2. 医療福祉制度について説明できる。
3. 医療過誤、医療事故の予防対策についての情報、知識を得る。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	医の倫理	医の倫理に関わる事象（例えば、安楽死、尊厳死、代理出産など）について理解するとともに、関連する諸問題について説明できる。	三浦 宏子 松岡 紘史
	医療福祉制度	医療福祉制度に関して理解するとともに、関連する諸問題について説明できる。	三浦 宏子 松岡 紘史
	医療過誤、医療事故の予防対策	医療過誤、医療事故の予防対策について理解するとともに、関連する諸問題について説明できる。	三浦 宏子 松岡 紘史

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

出席状況、提出物

【教科書】

授業中に指示する。

【参考書】

授業中に指示する。

【学修の準備】

学部学生の頃に学んだ、医の倫理、社会保障制度、医療過誤についてノート、教科書を熟読しておくこと。